

## 酒文化 x アートの融合プロジェクト —五感を刺激する“歩いて感じる文化回廊—



### 1. 現状と課題

神戸・ミュージアムロード（王子動物園～兵庫県立美術館～JR 灘駅）は、美術館・公園・動物園・海辺など多様な資源をつなぐ文化軸である。また、兵庫県神戸市灘区から西宮市にかけての沿岸地域に広がる、日本有数の酒どころ5つの酒造地が集まる灘五郷の1つとしても有名であるがいくつかの課題も抱えている。



### 2. 現状分析

ミュージアムロードは“潜在力の高い文化軸”であるにもかかわらず、**歩行（移動）＝文化体験になっていない**ことが最大の課題。そのギャップを埋めるため、灘の象徴である「酒文化」と、ロー

ドの資源である「アート」を融合させることが大切である。

### 基本コンセプト

「歩く × 味わう × 鑑賞する＝五感で灘を感じる回遊文化軸」  
神戸らしい **アート×発酵文化×海と風景** を統合し、道そのものを「五感ミュージアム」へ転換する。

### 提案① | 五感ベースの“味わう道”デザイン

#### 1. 視覚：アートを“点から線”へ

- ・既存アート+新規アートに統一フラッグを設置
  - ・琥珀色（酒）、緑（杉樽）、藍（灘）を象徴する配色で統一
  - ・道に“光の細いライン”を埋め込み夜間のナビゲーションに
- ▶効果：歩きたくなる視覚的シークエンスが生まれる

### 提案② | 酒文化をモチーフにしたアート設置

#### 例：

- ・木樽を素材にした彫刻
  - ・発酵の泡をイメージした光球アート
  - ・酒が滴る音を取り入れたサウンドアート
  - ・麹菌をモチーフにしたパターングラフィック
- ▶効果：灘らしさ、唯一無二の世界観が生まれる

### 提案③ | QR スタンプラリー×酒蔵連携ルート

歩行 → 学び → 西郷酒蔵特典

#### ■ミュージアムロードにQRを設置し…

- ・読み込むと灘五郷の歴史・酒造りが学べる
- ・スタンプが貯まる
- ・西郷の酒蔵で「ノンアル試飲・グッズ・限定展示」と交換

#### ■日常利用にも効く動機づけ

- ・通勤・散歩のついでに参加できる仕組み
- ・観光客は1日体験として楽しめる

### 提案④ | 交流の“文化の縁側”を駅前に設置

場所：JR 灘駅北口広場

- ・ノンアル日本酒バー
- ・地元物産販売（甘酒、酒粕チーズケーキ等）
- ・学生作品展示／ライブアート
- ・ベビーカー世代にも優しい休憩スポット

▶効果：住民×観光客×学生が自然に混ざる

### 未来図構想

10年後の姿（2035）

「灘カルチャーロード」として国内外に知られる文化回遊軸へ

・ミュージアムロードのアートと灘五郷が完全に接続し周辺地域への波及効果がみられる

・学生・地域・観光の三者が関わる地域文化の拠点に

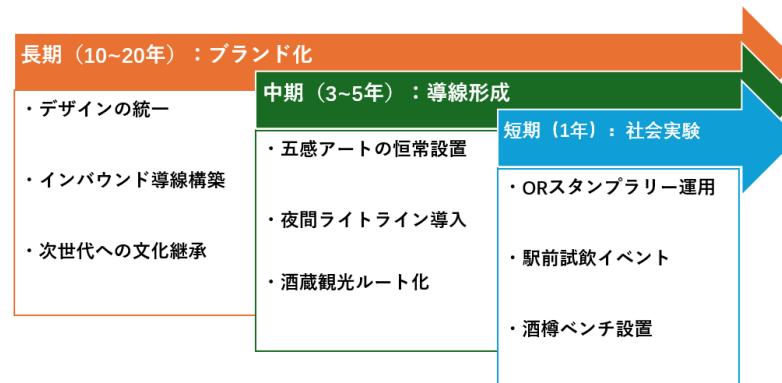
20年後の姿（2045）

酒文化の継承が“体験から学ぶ教育”へ

- ・小学生は「発酵の授業」を学ぶ
- ・中高生はミュージアムロードの解説を作り、英語でツアーをする
- ・大学生は酒蔵とコラボして“未来酒ラボ”を運営

年齢に関係なく、日常の中で酒文化とアートに触れ続けることで、灘の文化が“家庭科や体育と同じくらい自然に学ぶもの”になっている。

段階別ロードマップ（短期～長期）

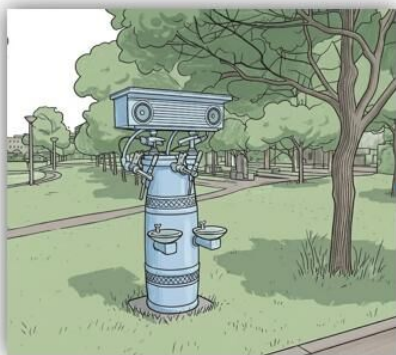




軸線上に200m間隔でベンチを設置



灘駅北広場 試飲会を開催イメージ



灘の音色で、喉潤す



高架下エリア 光と木の回廊



光の導線をたどり、アート作品に旗を立て、記念スタンプを集めよう！



風のをを聴く